

【令和4年度実施計画】池田町新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 実施状況及び効果検証

No.	担当係	事業名	事業概要（効果・目的）	実績額（円）	事業始期	事業終期	実施状況（実績）	効果検証	実施計画 No.
1	管財契約係	庁舎・社会福祉センター網戸設置事業	庁舎及び社会福祉センターについて、コロナ感染症の蔓延及び予防措置として十分な換気を行うための対策を講じる。	2,585,000	R4.6	R4.10	網戸、窓枠取り替え及びレールの製作設置 計69カ所 庁舎 網戸（大） 25,400円×13カ所=330,200円 網戸（中） 16,400円×37カ所=606,800円 網戸（特） 60,240円×5カ所=301,200円（窓枠取替有） 運搬費 90,000円 福祉センター 網戸（大） 18,340円×4カ所=73,360円 網戸（中） 13,060円×2カ所=26,120円 網戸（小） 13,540円×7カ所=94,780円 窓枠取替 44,800円×1カ所=44,800円 運搬費 26,400円 小計 69ヶ所 1,593,660円 共通仮設費・一般管理費等 756,340円 消費税 235,000円 合計 2,585,000円	網戸の設置により虫の侵入を大幅に軽減でき、かつ施設全体を換気することが可能となり、感染症予防対策が図られた。	1
2	管財契約係	庁舎内窓ロパーテーション改良修繕事業	庁舎内カウンターの飛沫感染対策のための仕切りについて、ビニールからアクリル板に変更することで、アルコールによる除菌清掃を容易にし、コロナ感染症対策を図る。	484,000	R4.5	R4.7	改修16カ所 1階：11枚、2階：5枚 ・溝付額縁（加工含む）、工賃等 484,000円	ビニールからアクリル板に変更することで、アルコールによる除菌清掃を容易にし、感染症対策を図ることができた。	2
3	子育て支援係	私立幼稚園空調機器整備事業	幼稚園に換気機能付きの空調機器（エアコン）を整備し、冬期においては室内温度をできるだけ低下させずに換気を行うことにより、密閉状況となることを防止すること、夏期においては室内温度を一定以下に保ちマスク着用による熱中症を予防することにより、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを低減し、感染拡大防止を図る。	1,012,000	R4.5	R4.9	エアコン設置工事に要する経費の5/6から国庫補助金充当額を減じた額を上限とし、補助を行った。 積算根拠：補助対象経費2,024,000円×5/6＝国庫補助金充当額674,000円＝1,012,000円（千円未満切り捨て） 補助対象経費 ・換気機能付きルームエアコン9.0kw×1台（舞台ホール） ・ // 7.1kw×3台（各教室） ・工事費、諸経費等	舞台ホール及び教室に換気機能付きの空調機器（エアコン）を整備したことにより、室内温度を一定に保ちながら換気を行うことができるようになった。これにより、夏期においてはマスクを着用による熱中症の予防を、冬期においては室温を低下させず、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを低減することができた。	3
4	商工観光係	新型コロナウイルス感染症対策消費啓発事業	新型コロナウイルス及び物価高騰の影響により消費低迷が続いていることから、池田町商工会と協力し、1名あたり3,000円のクーポン券を発行・送付し、生活者支援を行うとともに町内の消費喚起を促す。	20,627,834	R4.4	R4.12	・クーポン換金額 17,965,000円 ・事務手数料等 1,343,719円 ・クーポン郵送費（簡易書留） 1,319,115円 合計 20,627,834円	消費動向の落ち込みがみられた町内経済に換金額以上の消費喚起効果となり、多大な経済効果となった。	4
5	商工観光係	新型コロナウイルス感染症対策プレミアム商品券発行事業	新型コロナウイルス及び物価高騰の影響により消費低迷が続いていることから、今年度発行予定だった池田町プレミアム付き商品券にさらなるプレミアムを添加することにより、生活者支援を行うとともに町内の消費喚起を促す。	35,882,126	R4.5	R5.2	商品券（プレミアム分）=29,808,461円（1） （当初分）=21,561,455円 （臨時交付金申請分）=8,247,006円① ・事務手数料=6,073,665（2） （当初分）=4,384,518円 （臨時交付金申請分）=1,689,147円② ・総事業費（1）+（2）=35,882,126円 ・交付金計①+②=9,936,153円	発行予定額をほぼ販売し、町民のニーズと消費喚起効果と、域内流通効果に大きく好影響となった。	5
6	商工観光係	町内事業者向け販売促進事業	新型コロナウイルス感染症の影響で池田町の観光来訪客が伸び悩み、来訪者の消費動向も冷え込んでいることから、ワイン城に来訪した方の消費喚起を図り、併せて町内事業者の消費拡大につながる取り組みを実施する。	7,072,497	R4.4	R5.3	・クーポン券分 5,992,500円 ・事務費 1,079,997円 合計 7,072,497円	少しずつ観光客動向が改善の兆しとなる中、ワイン城での購買をさらに町内消費喚起へと結びつける施策となった。	6

【令和4年度実施計画】池田町新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 実施状況及び効果検証

No.	担当係	事業名	事業概要（効果・目的）	実績額（円）	事業始期	事業終期	実施状況（実績）	効果検証	実施計画 No.
7	商工観光係	新型コロナウイルス飲食テイクアウトメニュー宅配事業	新型コロナウイルス感染症の影響で町内消費、特に飲食業の消費低迷がみられることから、町では、町内のタクシー事業者及び飲食店のビジネスモデル構築のため、試験的に池田町観光協会と協力して、町内タクシー事業者を活用してのデリバリーサービスを令和2年6月から実施している。好評でもあり、消費喚起効果も見られることから、将来の自走化に向け引き続き事業を実施する。	1,734,977	R4.5	R5.3	・配送事業費 470,600円 ・その他諸経費（折込代・周知経費等） 1,264,377円 合計 1,734,977円	外食機会が減少する中、職域でのランチタイムでの利用や、農村地区での利用など需要の掘り起こしとともに、テイクアウトの新しいサービスの一環として効果を上げた。	7
8	商工観光係	池田町経済対策特別支援（事業復活支援金対策）事業	国及び北海道が企業向け施策として実施している特別支援金事業支給対象者のうち、国の事業復活支援金制度の申請対象者については、対象月の30%～50%以上の売り上げ減少が要件であり、受給対象になる時点で経営に深刻なダメージとなっている。池田町では飲食関係の支援事業を行っているが、コロナの影響も長期間にわたり、さらに原油価格・物価高騰にも直面していることから、対象業種が広範囲で実績額が大きい事業者向けの経済対策として、町が同額を上乗せしてコロナ禍において物価高騰等に直面する事業者の経営支援を行う。	22,800,000	R4.5	R5.1	・個人 A12件×100,000円=1,200,000円 B31件×200,000円=6,200,000円 ・法人 C9件×200,000円=1,800,000円 D34件×400,000円=13,600,000円 計22,800,000円	コロナの影響が長期化していく中で、経営状況が悪化している事業者に対しての経済的バックアップを実施することで、経営状況の底支えの一助となった。	8・9
9	社会教育係	総合体育館来場者対策事業	総合体育館来場時に、入場で自動体温測定を行うことにより、新型コロナウイルス感染症対策を行い、まん延防止に役立っている。	830,280	R4.5	R4.7	総合体育館入口にサーマルカメラ（複数同時測定用）を1台購入し設置 830,280円	施設の入口にサーマルカメラを設置し、新型コロナウイルス感染症の罹患者の入場を制限することでクラスター等の発生を抑えることができた。	10
10	社会教育係	町立図書館来場者対策事業	町立図書館来場時に、入場で自動体温測定を行うことにより、新型コロナウイルス感染症対策を行い、まん延防止に役立っている。	225,500	R4.5	R4.7	町立図書館入口にサーマルカメラ（ひとり計測用）を1台購入し設置 225,500円	施設の入口にサーマルカメラを設置し、新型コロナウイルス感染症の罹患者の入場を制限することでクラスター等の発生を抑えることができた。	11
11	ブドウ総務係	OIVサミットライブ配信を活用した関係人口創出事業	新型コロナウイルス感染症の影響により打撃を受けた、本町観光産業及び特産品である十勝ワインの販売回復に向け、コロナ禍で首都圏との移動が制限される中でも実施可能なオンラインでのライブ配信を活用して、OIV（国際ブドウ・ワイン機構）登録された「十勝ワイン山幸」を首都圏へPRする。ワイン愛好家やソムリエなどのワイン業界の消費者側に近く探求心がある層にもアピールすることにより、今まで「山幸」という品種、また「十勝ワイン山幸」をまだ味わったことの無い方々にも飲んでみたいと思えるような取り組みにする。オンラインでのライブ配信により、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するとともに、このPRを通じて人口規模の多い首都圏を中心とした関係人口を新たに構築し、コロナ禍で落ち込んでしまった町内経済の回復を目指すもの。	859,759	R4.6	R4.8	・第3回OIVサミットライブ配信経費 747,670円 ・基調講演謝礼 45,000円（3名分） ・基調講演登壇者の旅費及び宿泊費 116,860円（2名分） ・感染対策用品購入費 36,203円 （パーティション6枚、紙コップ50） 事業費 945,733円（税込） ※臨時交付金の実績額は税抜金額=859,759円となる。	新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するとともにOIVサミットをオンライン配信したことにより、注目度が高まった。ソムリエの方々だけでなく愛好家の皆さんにも浸透しつつあり「山幸」の売上増加にもつながったと考えられる。	12
12	ブドウ総務係	ワイン城換気設備整備事業	新型コロナウイルス感染症予防対策のため、定期的に換気を実施する必要があるワイン城4階レストラン及び3階部分に網戸を設置する。ワイン城4階レストランで窓を開け換気を行う際、現状では網戸のような設備がないまま開放するしかなく、十分な換気ができていない。虫などが侵入することも考えられ、効率よい換気と衛生面の両立を図る。また、3階部分は網戸の数が少なく西面にしか設置がないことから、東西に設置することにより換気の効率性を高める。	206,400	R4.7	R4.11	・レストラン部分開閉可能窓（掃き出し窓） 2カ所 ・3階西面窓 3カ所 ・3階東面窓 5カ所 合計：227,040円（税込） ※臨時交付金の実績額は税抜金額=206,400円となる。	新型コロナウイルス感染症予防対策のため、定期的に換気を実施する必要がある部屋において効率的な換気を行うことができた。	13
13	学校教育係	池田小学校網戸設置事業	新型コロナウイルス感染症予防対策のため、定期的に換気を実施する必要がある各教室や廊下等に、害虫等を防ぐ網戸を設置する。	3,003,000	R4.7	R4.11	池田小学校に網戸34枚設置。 ・1階：放送室1、放送スタジオ1、職員室2、管理入室1、東階段1、西側トイレ1、音楽室3 計10枚 ・2階：普通・多目的教室8、特別活動室2、東階段1、東側トイレ1、西側トイレ1、書庫・研究所2 計15枚 ・3階：音楽室3、北側廊下2、東側廊下1、図工室1、西側階段1、児童会室1 計9枚	網戸の設置により、害虫等の侵入を大幅に軽減しながら定期的な換気を実施することができ、感染症予防対策が図られた。	14
14	学校教育係	スクールカウンセラー委託事業	スクールカウンセラーによる児童生徒及び保護者への面談等の精神的ケアを通して、新型コロナウイルス感染症に起因する不安の緩和をはかる。	194,288	R4.10	R5.3	スクールカウンセラーへの相談を37.5時間分実施。	スクールカウンセラーへの相談時間を確保することにより、児童生徒及び保護者が抱える新型コロナウイルスを起因とする不安解消等を図ることができた。	15

【令和4年度実施計画】池田町新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 実施状況及び効果検証

No.	担当係	事業名	事業概要（効果・目的）	実績額（円）	事業始期	事業終期	実施状況（実績）	効果検証	実施計画No.
15	学校教育係	小中学校オンライン・遠隔教育通信費支援事業	Wi-Fi環境のない家庭に貸与するモバイルWi-Fiルーターの通信費を町負担とすることで、新型コロナウイルス感染症による学級閉鎖・臨時休校等においても、すべての児童生徒に対し、平等にオンライン学習の機会を与える。	184,019	R4.4	R5.3	・池田小学校Wi-Fiルーター30台分の通信料～96,668円 ・池田中学校Wi-Fiルーター12台分の通信料～87,351円	Wi-Fi環境のない家庭に貸与するモバイルWi-Fiルーターの通信費を町負担とすることで、新型コロナウイルスに伴う欠席等においても、すべての児童生徒に対し、平等にオンライン学習の機会を与えることができた。	16
16	企画統計係	移住定住ガイド作成事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、テレワークの浸透や地方の魅力が見直される中、リモートワークやワーケーションなど、コロナ禍の新しい生活様式として注目されている都市圏からの移住、二地域居住等の推進を図るため、移住定住パンフレットの更新および移住定住プロモーションサイトの構築によるまち（地域）の魅力発信を行う。	4,028,200	R4.8	R5.3	①移住定住パンフレットを2,000部作成 ②移住定住プロモーションサイト「移住定住くらしナビ」を構築し、併せて町ホームページにバナーリンクを作成。	移住定住パンフレットの更新および移住定住プロモーションサイトの構築によって、まち（地域）の魅力発信力の強化につながり、都市圏からの移住促進、二地域居住の推進等に大きく寄与した。	17
17	福祉係	障がい福祉サービス事業所支援給付金事業	新型コロナウイルス感染症の影響による減収や掛かり増し経費等により、経営が圧迫されている町内の障がい福祉サービス事業所を支援することにより、障がい者の就労機会の確保と社会的自立の促進を図る。	2,200,000	R4.4	R4.8	町内に事業所を構え町内でサービスを提供している事業所に給付金を支給した。 【生活介護事業所】30,000円×20人＝600,000円 【就労支援事業所】30,000円×40人＝1,200,000円 【地域活動支援センター】30,000円×10人＝300,000円 【グループホーム】100,000円×1施設＝100,000円 合計 2,200,000円	コロナの影響によりイベント等の減少に伴う商品の販売機会の減少や、サービスの利用控えによる減収により、経営が圧迫された事業所の経営安定化や利用者の就労機会の確保につながった。	18
18	高齢者支援係	介護サービス事業所支援給付金事業	新型コロナウイルス感染症の影響による減収や掛かり増し経費等により、経営が圧迫されている町内の介護サービス事業所を支援することにより、町内の介護サービスの安定的供給を図る。	2,120,000	R4.4	R4.8	・通所系事業所（30,000円/定員） 3事業所（39人） 1,170,000円 ・緩和型通所介護（10,000円/定員） 1事業所（15人） 150,000円 ・訪問系事業所（100,000円/事業所） 2事業所 200,000円 ・入所系事業所（100,000円/事業所） 6事業所 600,000円 合計 2,120,000円	減収や掛かり増し経費等により、介護サービス事業の運営に影響のあった介護サービス事業所に対する支援を行ったことで、介護サービス提供体制の安定化が図られた。	19
19	福祉係	原油価格・物価高騰に対する生活困窮世帯支援事業	コロナ禍において原油価格・物価高騰に直面する生活困窮世帯に対し、経済的な支援を行うことを目的とする。	19,672,224	R4.6	R4.11	令和3年度住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金（国事業）支給決定世帯及び令和4年度住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金（国事業）支給見込世帯に対し、1世帯当たり20,000円分の町内で使用できる商品券を支給した。 支給総額：19,620,000円 事務費：52,224円	コロナ禍に加え物価・エネルギー価格高騰の影響により、困難に直面している低所得世帯の経済的負担軽減と、同じく影響を受けている町内事業所の経営維持につながった。	20
20	子育て支援係	原油価格・物価高騰に対する子育て世帯支援事業	コロナ禍において原油価格・物価高騰に直面する子育て世帯に対し、経済的な生活支援を図ることを目的とする。	12,660,000	R4.6	R5.3	子育て世帯に対し、令和5年3月末までに出生した子を含めた0歳から18歳以下（高校3年生相当以下）の子ども1人あたり20,000円分の池田町商工会商品券を交付し、経済的支援を実施した。 ○対象者数 633人 633人×20,000円＝12,660,000円	子育て世帯の経済的負担軽減の一助になるとともに、町内事業者への支援につながった。	21
21	戸籍年金係	マイナンバーカード取得促進事業	行政手続きのオンライン化及びマイナンバーカードの取得促進を図るため、専用端末（マイナアシスト）を導入する。本町では、申請書への記入や説明、補助に概ね15分から30分程度を要している。マイナアシストを導入し作業を効率化させ、申請書記入などの手続きに係る時間を削減することにより、住民の方の窓口滞在時間の短縮とともに、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止する。	935,000	R4.7	R4.11	マイナンバーカードオンライン申請補助端末 935,000円 ・申請補助端末 2台 ・マイナポイント支援用カードリーダー 2台	マイナンバーカードオンライン申請補助端末を導入したことにより、行政手続きのオンライン化へと繋がるマイナンバーカードの取得促進が図られた。また、マイナアシストを導入し作業を効率化させ、申請書記入などの手続きに係る時間を削減したことにより、住民の方の窓口滞在時間の短縮が図られ、新型コロナウイルスに感染するリスクを軽減することができた。	22

【令和4年度実施計画】池田町新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 実施状況及び効果検証

No.	担当係	事業名	事業概要（効果・目的）	実績額（円）	事業始期	事業終期	実施状況（実績）	効果検証	実施計画 No.
22	保健総務係	病院空調機器整備事業	入院患者等が新型コロナウイルス感染症に感染した場合の熱中症対策及び室内の換気対策として、隔離部屋となる3階病棟の4室と4階老健の4室に換気機能を備えた空調機器を整備する。	4,950,000	R4.9	R5.1	実施設計委託料 4,950,000円	入院患者等が新型コロナウイルス感染症に感染した場合の熱中症対策及び室内の換気対策として、隔離部屋となる3階病棟の4室と4階老健の4室に換気機能を備えた空調機器を整備するための実施設計を行うことができ、令和5年度に実施する整備工事につながった。	23
23	学校教育係	町内小中学校空調機器整備事業	新型コロナウイルス感染症予防のため、マスクを付けて授業を行っている児童生徒及び教職員の熱中症対策や冬期間換気の寒さ対策として、各教室に換気機能を備えた空調機器を整備する。	10,340,000	R4.10	R4.12	・池田小学校に換気機能付冷暖房エアコンを4台設置～4,840,000円（理科室、家庭科室、応接室、特別活動室 各1台） ・池田中学校に換気機能付冷暖房エアコンを7台設置～5,500,000円（特別支援教室2、ふれあいルーム1、図書スペース2、会議室1、校長室1）	各教室等に換気機能付冷暖房エアコンを設置することで、冬期間の寒さ対策及び感染症予防対策が図られた。	24・39
24	社会教育係	総合体育館トレーニング室空調機器整備事業	総合体育館に設置されているトレーニング室（148.2㎡）は、現在排気のみ換気扇が設置されている。多人数で利用する場合、施設が狭く十分な換気機能を有していないため、換気機能を備えた空調機器を整備することにより、新型コロナウイルス感染症の感染の拡大を防止するとともに、トレーニング室の環境改善及び町民の健康増進と体力向上を図る。	2,970,000	R4.9	R5.2	総合体育館トレーニングルームにエアコンを3台設置 2,970,000円	総合体育館トレーニングルームにエアコンを設置し、換気による空調を整えることで、密室内の新型コロナウイルス感染症の感染を抑えることができた。	25
25	子育て支援係	池田保育園新型コロナウイルス感染症対策改修整備等事業補助金	池田保育園が実施する新型コロナウイルス感染症対策のための改修整備等事業（手洗場のタッチレス水栓の更新及び新設）に対する補助を行うことにより、新型コロナウイルス感染症の感染防止を図る。	1,029,000	R4.4	R5.3	以下の改修整備に対し、補助を行った（補助上限額 1,029,000円） ○手洗い場タッチレス水栓工事（単水栓）12か所 ○手洗い場タッチレス水栓工事（サーモスタット水栓）1か所	水栓に触れることなく手洗いが出来るようになったことにより、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを低減することができた。	26
26	子育て支援係	池田保育園新型コロナウイルス感染症対策支援事業補助金	池田保育園が実施する新型コロナウイルス感染症対策のための衛生用品のかけ増し経費に対する補助を行うことにより、新型コロナウイルス感染症の感染防止を図る。	500,000	R4.4	R5.3	下記の衛生用品の購入（かけ増し経費）に対し、補助を行った（補助上限額 500,000円）。 ○モップ、ほうき等の清掃用品 ○除菌用アルコール、キッチンブリーチ等の消毒用品 ○ハンドソープ等の衛生用品 ○非接触型体温計、ゴム手袋等の感染防止対策用品	衛生用品の購入により、施設内における新型コロナウイルス感染症の感染防止が図られた。	27
27	子育て支援係	学童保育所新型コロナウイルス感染症対策衛生用品等購入事業	学童保育所職員が業務を継続的に実施していくために必要なマスクや消毒液等の衛生用品、感染防止対策用品の整備を行うことにより、新型コロナウイルス感染症の感染防止を図る。	333,011	R4.11	R5.3	下記の衛生用品を購入した。 ○消毒液、消毒用タオル等の消毒用品 194,465円 ○ハンドソープ等の衛生用品 20,328円 ○非接触型体温計 15,246円 ○抗原検査キット 102,972円	衛生用品の購入により、施設内における新型コロナウイルス感染症の感染防止が図られた。また、抗原検査キットを常備することにより、学童保育所の業務を継続的に実施することができた。	28
28	子育て支援係	学童保育所ICT化推進事業	学童保育所（保健子育て課）からの一斉連絡のほか、保護者からの連絡も受けられるシステムを導入することにより、コロナ禍における業務のICT化を図る。システム導入により、保護者は24時間学童保育所に連絡することが可能となり、保護者の利便性が高まることにも、システムで登所管理及び欠席管理が可能となることで、児童の管理がデジタル化され、学童支援員の事務作業の効率化につながる。	712,371	R5.2	R5.3	○タブレット 162,580円×3台=487,740円 ○タブレット用キーボード 21,890円×3台=65,670円 ○Microsoft Officeライセンス 32,780円×3=98,340円 ○その他周辺機器 17,721円 ○初期設定費 14,300円×3台=42,900円	保護者はスマートフォンから学童保育所の申し込み、欠席、早退等を時間を問わず連絡できることにより、利便性が高まった。また、学童保育所も電話対応の時間が削減されるとともに、登退所管理がデジタル化され、事務作業の効率化が図られた。	29
29	農政係	エネルギー価格高騰に対する農業者支援事業	原油・電力・ガス等のエネルギー価格の高騰や新型コロナウイルス感染症による需要減が農業者の農業経営に甚大な影響を与えていることを踏まえ、物価高騰等の影響を受けている農業者に対して給付金を給付し、町の農業振興及び農業経営の安定化に資することを目的とする。	28,614,000	R4.11	R5.2	・給付対象者：農業者193件 ・経営耕地面積：716,297a ※71,535(10a)(対象者毎に10a未満切り捨て) ・給付総額：71,535(10a)×400円=28,614,000円	新型コロナウイルス感染症の影響による需要減や、原油価格・物価高騰等の影響を受けている農業者の経営安定化が図られた。	30・38
30	環境住宅係	エネルギー価格高騰に対する公衆浴場支援事業	原油・電力・ガス等のエネルギー価格の高騰や新型コロナウイルス感染症による需要減により、経営が圧迫されている公衆浴場の事業継続を支援するため、エネルギー価格高騰分の給付金を支給する。これにより、町唯一の公衆浴場である池田清見温泉の運営の安定に寄与する。	1,500,000	R4.12	R4.12	○燃料費 1,000,000円 ○電気代 500,000円 ○計 1,500,000円	エネルギー価格の高騰や新型コロナウイルス感染症の拡大による利用者数の減少により経営が圧迫されている、池田町内唯一の公衆浴場である「池田清見温泉」の事業継続に大いに寄与することができた。	31

【令和4年度実施計画】池田町新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 実施状況及び効果検証

No.	担当係	事業名	事業概要（効果・目的）	実績額（円）	事業始期	事業終期	実施状況（実績）	効果検証	実施計画No.
31	商工観光係	エネルギー価格高騰対策消費啓発事業	池田町商工会と協力し、1名あたり3,000円のクーポン券を発行・送付し、エネルギー・食料品価格等の物価高騰や新型コロナウイルス感染症の影響を受けている方への生活者支援を行うとともに、町内の消費喚起を促す。	20,648,486	R4.10	R5.3	<ul style="list-style-type: none"> ・クーポン換金額 18,030,000円 ・事務手数料等 1,348,760円 ・クーポン郵送費（簡易書留） 1,269,726円 合計 20,648,486円 	燃料高騰等の影響から、消費動向の落ち込みがみられた町内経済に換金額以上の消費喚起効果となり、多大な経済効果となった。	32・33
32	子育て支援係	エネルギー価格高騰に対する保育施設等支援事業	エネルギー価格等の物価高騰や新型コロナウイルス感染症の影響を受けた保育施設等事業者に対し支援を行い、安定した保育事業所運営の支援を行う。	1,829,000	R4.11	R5.2	<p>池田保育園及び池田カトリック幼稚園に対し、以下のエネルギー価格高騰対策支援給付金を支給した。</p> <p>○池田保育園</p> <ul style="list-style-type: none"> ①電気代高騰分 557,491円 ②ガス代高騰分 76,095円 ③灯油代高騰分 1,092,622円 合計 1,726,000円（合計額の千円未満切り捨て） <p>○池田カトリック幼稚園</p> <ul style="list-style-type: none"> ①電気代高騰分 28,471円 ②ガス代高騰分 1,326円 ③灯油代高騰分 73,580円 合計 103,000円（合計額の千円未満切り捨て） 	エネルギー価格等の物価高騰や新型コロナウイルス感染症の影響を受けた保育施設等事業者に対し給付を行うことで、安定した事業所運営を支援することができた。	34
33	福祉係	エネルギー価格高騰に対する障がい福祉サービス事業所支援事業	エネルギー価格等の物価高騰や新型コロナウイルス感染症の影響を受けている池田町内の障がい福祉サービス事業所の運営を支援することで、町内の障がい福祉サービスの安定的供給を図る。	3,600,000	R4.11	R4.12	<p>町内に事業所を構え町内でサービスを提供している事業所に給付金を支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入所系事業所（グループホーム）40,000円/定員 こんばすGH11ヶ所 40,000円×定員55名=2,200,000円 ・通所系事業所（生活介護・就労支援事業所）20,000円/定員 生活介護 20,000円×定員20名=400,000円 就労支援事業所 20,000円×定員40名=800,000円 地域活動支援センター 20,000円×定員10名=200,000円 合計 3,600,000円 	コロナ禍に加え物価・エネルギー価格高騰の影響により、経営逼迫に直面している障がい福祉サービス事業所の経営安定化に繋がった。	35
34	高齢者支援係	エネルギー価格高騰に対する介護サービス事業所支援事業	エネルギー価格等の物価高騰や新型コロナウイルス感染症の影響を受けている池田町内の介護サービス事業所の運営を支援することで、町内の介護サービスの安定的供給を図る。	7,440,000	R4.11	R4.12	<ul style="list-style-type: none"> ・入所系事業所（40,000円/定員） 5事業所（115人） 4,600,000円 ・通所系事業所（20,000円/定員） 5事業所（72人） 1,440,000円 ・訪問介護事業所（700,000円/事業所） 2事業所 1,400,000円 合計 7,440,000円 	新型コロナウイルス感染症に加え、物価高騰により、運営に甚大な影響を受けていた介護サービス事業所の経営維持と将来につなげる支援を行うことができたことで、町内の介護サービス提供体制の安定化が図られた。	36
35	高齢者支援係	新型コロナウイルス感染症クラスター発生介護事業所支援事業	新型コロナウイルス感染症のクラスター感染が発生した介護サービス事業所の運営を支援することにより、介護サービスが供給される体制を維持し、介護サービス提供体制の安定化を図る。	11,198,000	R4.4	R5.3	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対応職員人件費（掛かり増し） 7事業所 3,998,000円 ・事業継続にかかる支援金（1,800千円/事業所） 4事業所 7,200,000円 合計 11,198,000円 	クラスター感染の発生により介護サービス事業の運営に影響のあった介護サービス事業所に対する支援を行ったことで、事業継続・体制の維持などにおいて介護サービス提供体制の安定化が図られた。	37